

「見える」よるこびを多くの方に

シードは創業以来64年にわたり、「眼」の専門総合メーカーとしてお客さまの「見える」をサポートしてきました。人間が受け取る情報の80%以上は眼から入るといわれ、視覚はそれほど大切なものです。安全・高品質をモットーに、皆さまの「見える」をサポートすることで社会に貢献します。

国内一貫生産で展開する 多彩な商品ラインアップ

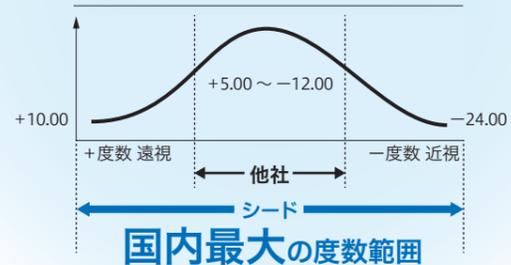
ハードコンタクトレンズ、使い捨てコンタクトレンズ、乱視用、遠近両用等、多彩なレンズを展開。デジタル時代の瞳のストレス軽減を目指す新たなレンズも。Pureシリーズは研究から製造、出荷まで国内で行い、高品質の商品を提供します。



ニッチなニーズにも対応する きめ細かな商品

一人ひとりの視力に対応するため、Pureシリーズでは国内最大幅の度数ラインアップを主力商品で実現。また、虹彩欠損等の患者様向け虹彩付ソフトコンタクトレンズをはじめ、眼にまつわる様々なニーズに対応する商品を用意しています。

製作範囲



「見える」に新たな価値を

コンタクトレンズの企画開発で長年培った技術と経験をもとに、医療用、検査用、治療用コンタクトレンズの研究と実用化を進めています。研究機関や大学とも積極的に協働し、従来にない新たな価値を付加した商品を生み出しています。

医療用コンタクトレンズへの挑戦

就寝中に装着することで脱着後の裸眼視力を矯正するオルソケラトロジー、センサーを包含するコンタクトレンズ型センサーで眼圧変動の24時間測定を実現したスマートコンタクトレンズ等、医療領域で「見える」に挑戦しています。

トリガーフィッシュ



オルソケラトロジー



犬と猫のQOL向上を目指した 動物治療用商品を開発

動物医療従事者との意見交換を重ね、犬・猫のための角膜保護用コンタクトレンズを開発。シードが長年培った技術を活かして、犬種・猫種ごとに眼の形や大きさに合わせて作りました。動物のQOL向上に貢献する商品です。



「見える」を世界の一人ひとりに

日本のシードから世界のSEEDへ——。シードは、中長期戦略に掲げるこのビジョンのもと、より多くのお客さまの「見える」をサポートすべく世界展開を進めてきました。

「Made in Nippon」を掲げ、「Japan Quality」を強みとした、安全かつ高品質な商品・サービスの提供を追求しています。

40以上の 国と地域に展開

2011年に上海に現地法人を設立したのを皮切りに、コンタクトレンズ市場の拡大が期待されるASEANをはじめとするアジア諸国や、ヨーロッパに向けて商品展開を進めてきました。2021年には40以上の国と地域に広がっています。



拡大するニーズを捉え ブランド力を構築

機能性やファッション性等、国や文化によって大きく異なるコンタクトレンズへの期待。これまで培った技術と経験をもとに、多様なニーズに応じる商品を開発・展開し、世界中に「SEED」のブランドを広めています。

